



2025年1月19日 教会学校餅つき

「主の恵みの年」

フィラデルファイ・パウール 主任神父

南山教会の皆様、主の恵みの年は旧約時代から続いていた伝統であり、レビ記に記録された通り、律法を守ることによって神の元に立ち返る年なのです。そして、恵みの年は新約時代にまで繋がっていきます。主キリストは、ナザレの会堂で、最初に人々の前に出られた時、「主の恵みの年」を告げ知らせました。それは、貧しい人々に福音を、捕らわれていた人々に解放を、圧迫されている人々に自由を知らせるために世に來られたからです。そして、現代の教会も恵みの年の伝統に繋がって、二十五年ごとに「特別聖年」を決めています。この年には、まず、神様から頂ける罪の許しとその罰、神の掟に従う力の恵みなどを私たち一人ひとりが切に祈り求めていきたいと思えます。そして、神様と和解させていただく恵み、心の平和、世界平和などを望みます。本当に恵みの年です。現在から永遠まで続く恵みなのです。また、この年には自分のため、亡くなられた人のために免償を受けることができます。免償は、犯した罪に対する償い（罪に対する罰）の赦免を意味します。（カトリックカテキズム一四七一）全免償を受けるための通常の条件を見ましょう。①ゆるしの秘跡と罪に対する排除する姿勢が必要であり、信者は聖化の恵みの状態にあるべきです。②当日に行った聖体拝領③教皇の意向のための祈り（主の祈りとアヴェ・マリアの祈りを唱える、あるいは他の祈りを唱えても良い）です。その他にも、決められた聖なる巡礼地の訪問や慈善の業によっても与えられます。また、心から罪を痛悔していても、重大な理由で荘厳な典礼への参加や、巡礼や聖なる訪問ができない信者（隠世修道者、高齢者、病者、受刑者、病院や看護施設で継続的に病者に奉仕する人々等）は、自宅または自分ごとどまらなければならない場所、その場に共にいる信者と心をつなぐとして、主の祈り、信仰宣言、そして聖年の目的にかなう他の祈りを唱え、自分の苦しみと生活の困難をささげるならば、同じ条件で免償を得られます。皆さん、「希望はわたしたちを欺くことはありません」という聖パウロの言葉を心に持ち、主の恵みの年を過ごしましょう。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第4土曜日 午前10時30分 子供のミサ(ナザレ館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時
ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時（ミサ前、4時 聖体礼拝）
日曜日 午前8時・10時・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

典礼委員長 新内飛鳥

前回の続きの話が始まる前に、一つだけ。聖年が始まりましたね。教会では25年ごとに聖年(通常聖年)を迎えます。聖年というのは「ローマ巡礼者に特別の赦しを与える」と定められたものです。ひとつ前の聖年は2000年でした。そのため100年ごとに迎える大聖年とされました。レビ記25章10節に書かれた「ヨベルの年」に由来しています。1300年にボニファティウス8世教皇によってはじめての聖年が定められました。当初は100年の間隔でしたが、50年、33年と間隔を狭め、現在は25年ごとに迎えるようになりました。教皇が特別に定める「特別聖年」もありますが、2025年は通常聖年です。

さて、教会音楽の話を始めます。
会衆賛美歌

聖なる信心行為においても典礼行為そのものにおいても、典礼注記の規準と規定に従って、信者の声を響かせることができるよう、会衆賛美歌をふさわしく促進しなければなりません。

宣教地における教会音楽

ある地域、とくに宣教地において、民族の宗教的生活と社会的生活に大きな重要性をもつ固有の音楽の伝統がある場合、彼らの宗教的感覚を形づくるためにも、第十九条と第四〇条の精神に従って、礼拝を彼らの特質に適應させるためにも、このような音楽に正當な評価とふさわしい位置が与えられなければならない。

そのため、宣教師の音楽教育においては、彼らがその民族の伝統的音楽を、学校においても典礼においてもできる限り促進することができるよう、細心の注意を払わなければならない。

オルガンと楽器

パイプオルガンは、その音色が教会の祭儀に驚くべき輝きを添え、心を神と天上へと強く高揚させる伝統的な楽器として、ラテン教会において大いに尊敬されなければならない。

他の楽器は、それが聖なる用途に適しているか、あるいは適応させることができ、聖堂の品格に合致しており、真に信者の育成に役立つかぎり、地域の管轄権を有する権威者の判断と同意のもとに、第二十二条第二項、第三十七条、および第四〇条の諸規定に従って、典礼に取り入れることができ

る。

作曲家の使命

キリスト教の精神に満たされた作曲家は、教会音楽を発展させ、その宝を豊かにするために召されているとの自覚を持たなければならない。

彼らが作曲する曲は、真の教会音楽の特質を備え、大人数の聖歌隊によって歌うことができるものばかりでなく、少人数の聖歌隊にも適しており、信者の集会全体の行動的参加を促すようなものでなければならない。

聖歌に用いる歌詞は、カトリックの教えに合致したものでなければならない。さらに、主として聖書と典礼の源泉から汲み取らなければならない。

典礼憲章に記載されている「典礼音楽」の話はここまでです。

ところで、皆さんに今一度お伝えしたのですが、「時間を守る」ようにご配慮ください。典礼奉仕者の方は特にそうですが、会衆として参列される皆さんにも

お願いします。どの時間のミサもですが15分くらい前には席についで心の準備を始めるようにしてください。奉仕の役目をもってミサに来る方々は香部屋に集まって「奉仕者の祈り」をともにささげています。それは一堂に集まっています。それはお迎えするにふさわしい奉仕が捧げられる人となるように心を整えるためでもあります。仕事や学校でも10時から始まるのに10時に滑り込むのは「遅刻」ですよね。自分で動く大人の方はもちろん、侍者の子を持つ親御さんにもその点をご理解いただき、早めに(遅くとも15分前)香部屋に送ってください。侍者は特に着替える時間も必要です。ご協力をよろしくお願いします。



通常聖年始まっています



クリスマスツリーと馬小屋の片づけ



教会の清掃



1月19日 教会学校餅つき

第20回生命尊重講演会
授かる「いのち」を未来につなげよう！
講師…蓮田健先生
日時…4月6日(日)午後2時～4時
場所…南山教会 マリア館ホール
チケット…大人1000円、学生500円
テーマ…「いのち」はなに！私は見捨てたくない！
主催…愛知小さな生命を応援する会

蓮田健先生プロフィール
1995年九州大学医学部卒業。日本産婦人科学会認定師。熊本産婦人科、慈恵病院理事兼院長を務める傍ら、日本で唯一の「こうのとり」のゆりかごを運営されている。先生は2007年に設立された「こうのとりゆりかご」を蓮田太二前委員長から受け継がれている。2018年4月熊本で国際会議を開催し世界11か国が出席。2019年「内密出産支援」にしくみを日本で初めて導入。「こうのとりゆりかご」はこれまでに179人の赤ちゃんが預けられた。内密出産は14例。もしあなたが妊娠していらつしやるならあなたのおなかの赤ちゃんの命はかけがえない極めて尊いものです。もしあなたが妊娠に悩んでおられるのならどうぞご相談ください。私たちはあなたとあなたの赤ちゃんの幸せのために力のかぎりつくします
『ゆりかごにそと』
蓮田太二著書より

ワンポイントひらめき

秋元 恭子

「戸籍謄本のこと」

夫と天の御父について話していた時、夫が半分冗談で話した言葉の中にひらめいたことがあります。

私たちは洗礼を受けて神の国の民として、神様の子どもとして永遠の天国がまっています。

「私の本国は天にあります」

(フィリピ3:20)

神の国での戸籍謄本があるとしたらすべての人の筆頭者の欄には「神」と書いてあります。長男はイエス・キリスト次いですべての人、私自身の名前が続きます。

それを聞いた時、それまで御父と自分の関係があまりピンとこなかったのが、筆頭者が神である天の御父！なのだ、と実感でき、親近感が湧き、納得できました。ともうれしくなりました。

「わたしの父の家には住む所がたぐさんある。もしなければ、あなたがたのために場所を用意しに行くと言ったであろうか。

行ってあなたがたのために場所を用意したら、戻ってきて、あなたがたを私のもとに迎える」

ヨハネ14:2・3この世において、戸籍の原本は役所にあります。私たちの天国の戸籍の原本

は御父の元であり、変わることがありません。天のお父様私たち一人ひとりを心にかけて、御子イエス様を与え、人生のすべてを統べ治めてくださることに感謝いたします。賛美の歌が浮かびます。

♪ 私たちは御国の世継ぎ御子イエスと共に私たちは神の家族私たちは一つ♪

私たちは聖人になれますか

[その19]

レジオマリエ創立者

フランク ダフ

絶え間ない祈りの仕組み

このような祈りの精神を築こうという努力は、頻繁に、そして熱心に祈る時間を作る事であり、あまりない決意では達成できません。

残念なことに漠然とした決心は長続きせず、私たちを祈りから引き離す強い力になります。私たちは、毎日の出来事のいくつかを、黙とうや口誦の祈りに置き換える必要があります。我々がすぐに思い出す祈りのいくつかが、お

告げ、食事、死者の為等々ですが、この数は大幅に増やすことができ、私たちの日常生活の多くの事柄が、最終的には心を神にあげる簡単なかつ自然な手段になります。

葬儀の間の友人との会話、死の

聞き取り、時計の刻み、鐘の音、日付の書き出し、鉛筆を削り、針に糸を通し、目録の作成の為の提案が永遠に続きます。しかし、その仕事の一つ一つが、何が最良なのかを決定するでしょう。あなたにとつて、それらがおろそかに見えても気にしないで下さい。それらはその中に愛以上の物を持っていくかも知れません。いづれにせよ、神に導くのに愚かなことは何もありません。

祈りの行為はそれ自体が自分の良い意思を疲れさせたり、仕事への注意を妨げるほどに、頻繁過ぎない方がよいでしょう。特に初心者にとつてはそうです。それを解消するにはこの形を取るのが良いでしょう。

「私は時計を見ると、(またはそれが何か他のものであっても良いのですが) 祈ろう。」と言った具合で、この習慣は、最初は機械的で、信心深くなく、疲れるかも知れませんが、そこで止めないで下さい。

習慣があなたを助け、難しさを取り除いてくれます。しかし、誘惑が優れた練習を妨げるために多くの努力をしてくるので、たゆまない決心が必要です。祈りの精神を習得する一方で、妨げになるものは取り去らなければなりません。

ん。私たちの中に静けさが宿るまでは、真に霊的な生活を築くことはできません。

中高生会

典礼奉仕

2月2日





1月18日 マリア会新年会



1月19日 ヨセフ会新年会

2月2日
1. 2・3月予定確認(信徒代表表)

別紙で確認した。

各月第2週に教会周辺清掃。

2月9日教会周辺清掃、2月15日名古屋教区信徒協50周年記念ミサ・音楽会、2月16日9時から巡礼説明会(マリア館1階集会室)・堅信式(司教様をお招きし日英合同ミサに与り、その後マリア館ホールにてパーティーを開催)、2月23日75周年記念誌編集委員会、3月5日灰の水曜日(今年は4月20日が復活の主日)、3月9日洗礼志願式、3月15、16日に共同回心式および黙想会を開催。

2. 教会事務・売店の営業について(信徒代表)

今後は、月曜日と火曜日を教会事務・売店の休業日とする。水曜日から土曜日の9時から17時に売店営業(ただし、12時30分から13時30分は休業)、日曜日は9時から13時30分の売店営業とする。土曜日午後と日曜日は、アルバイトを雇う。

3. マリア会新年会について(マリア会)

1月17日に開催。10時ミサ後、マリア館ホールにてパウロ神父様、伴神父様、ウイル神父様、ドニー神父様と50名のマリア会の皆様が始まった。今年のマリア会は、神父様方のお国の歌や、ギター伴奏が織り込まれて歌づくしの心温まる時間が流れた。

4. ヨセフ会新年会について(ヨセフ会)

1月19日マリア館ホールにて開催。21名の参加があった。新しい方の参加もあり、楽しいひと時となった。コロナの影響で案内係の担当に支障が出ており、5月16日以降のミサ当番表を見直すか検討中です。

5. ベトナム共同体の活動報告(ベトナム共同体)

12月29日の聖堂の使い方方で聖歌隊に迷惑がかかったことについて謝罪があった。
1月26日の夕方ミサでオルガンの準備に来たところ、ライトスイッチおよびストープが反応せず、ミサはオルガン無しで行われた。ブレーカーのチェックしようとしたが、空けておくべき

通路にベトナム語ミサの機材などが置かれていたため、脇によけて切れたブレーカーを入れる作業が発生した。

今後は南山教会を使用するグループとミーティングを開催し、オルガンの電源のヒューズが飛ぶことを防止する為、電源の使用方法について基準をもうけ順守していただくとともに、機材の置き場などのルールの共有を図る必要性があることを認識して頂く。

6. 教会の設備について(営繕委員会)

○聖堂の音響整備の中で、司祭のワイヤレスマイクが司祭の声を拾っている時に、朗読台のマイクをミュート(消音)する機能が加わった。今後、朗読台で誰かが朗読している時には、司祭のワイヤレスマイクを切っていただくようにする。

○マイクの取り扱いについてマイクをテストする際は叩かず「テスト、テスト」と言葉で行う様、マイクを使用する各会の方々に周知していただくことをお願いいたします。
・樹木の伐採について

電線にかかっていた樹木の伐採を、今回は業者に頼まず、パウロ神父様をはじめ、ウイル神父様、ドニー神父様にも対応いただいた。

7. 菊地枢機卿への献金について(信徒代表)

237,554円の献金があった。教会会計から6万円程を追加し、30万円を菊地枢機卿にお渡しする。

8. 教区社会委員会の報告(社会委員)

昨年12月7日(土)の教区社会委員会(布池教会地下ホール、出席者約50名)の内容について報告します。マリア様への祈りと聖歌の後、松浦司教様は『現代世界憲章』序文を引用して「ウクライナ問題など、各小教区で興味ある内容を話し合う」よう提案があり、各委員は8グループ(5〜6人)に分かれて各小教区での取組などを分かちあい、各グループ代表が纏め発表しました。主に小教区の役員(人手)不足、外国人増への交流と方法、能登地震やウクライナ問題などであった。各グループ代表は発表内容を記した紙片をマリア様

に捧げ、祈りと聖歌のうちに委員会を終えた。

9. 信徒協50周年記念ミサと音楽祭について(信徒協顧問)

2月15日13時〜16時に布池教会司教座聖堂にて開催されま

す。
内容・第1部・名古屋教区長ミカエル松浦悟郎司教主司式の感謝ミサ

第2部・能登半島災害チャリティー音楽祭

各小教区の皆さんが歌で共演されます。私たち南山聖歌隊も出演していただきます。

信徒協委員の方・城東ブロック委員の方に設営の段取りから協力をお願いします。

12時までに布池教会の聖堂へ集まっていたください。献金集めや受付業務をお願いすることとなると思います。

聖歌隊も歌で参加していただく。

審議・相談事項

1. 75周年記念巡礼について(巡礼実行委員会)

資料に沿って申込みや費用、キャンセルなどについて説明がありました。

2月16日9時からマリア館1

階集会室で、第2回説明会を開催する。この説明会の後、正式申込を受け付ける。申込は、パウプランニングにFAXかWebのフォームを使って行う。

3月2日以降は、他教会からの申し込みも受け付ける。受付は先着順とし、参加者が34名となった時点で募集を打ち切る。キャンセル料等についても確認した。問い合わせ窓口は教会事務。

2. 教会駐車場出入り口の夜間閉鎖について(信徒代表)

南山教会の信徒ではない方の無断駐車が頻発している。この件に関しては、警察に動いていただきアドバイスをいただいたり、警察の方が注意文書を該当者宅のポストに入れるなどして頂いたが、駐車違反は改善されていない。教会駐車場出入り口の夜間閉鎖を行わない限り、警察にこれまで以上に強い措置に出ていただくことは困難であるが、まずは夜間閉鎖を行わず、カメラ監視中などのプレートを準備したり、直接該当者に話しかけるなどの対応を行う。

3. その他

3月の評議会までに、25年度の各会からの評議員メンバーを

お知らせいただくよう、お願いいたします。社会委員会から、信徒協委員と城東ブロック委員男女各名の選出をヨセフ会、マリア会にお願いします。

各会報告

1. 典礼委員会

2月16日(日)10時ミサで堅信式
9時20分からリハーサル

3月5日(水)灰の水曜日 7時・10時・19時

3月9日(日)10時ミサで洗礼志願式 9時20分からリハーサル

3月15日(土)、16日(日)四旬節黙想会、共同回心式

3月19日(水)聖ヨセフの祭日 7時・19時

3月23日(日)英語ミサ共同体のための四旬節黙想会 9時

3月25日(火)神のお告げの祭日 7時・19時

十字架の道行のスケジュール
四旬節中の日曜日(8時、10時ミサ20分前から)

聖金曜日(4月18日)15時

2. マリア会

2月16日の堅信式後のパーティールについて、前日15日10時予定でマリア館ホールにて準備します。

3. 教会学校

1月12日始業式 百人一首、

坊主めぐり

1月19日餅つき

1月26日通常通り

4. レジオマリエ

1月18日名古屋クリヤ新年会

岩塚の浜木綿にて、南山、平針、五反城、港の各教会から五つプレゼンデウムが集まって、二人の指導司祭の参加のもと、新年会を行いました。

5. 子供部屋

1月25日(土)子供部屋を行いました。次回は、2月22日(土)10時30分からナザレ館で行います。

次回 3月2日



ナーズの祈り

主よ

あなたの祝福のうちに今日の一日を始めます

私を待つ病む人びとに看護の奉仕を届けることができませんように

病む人の声を聴き取る心と見えるものの奥を見る力をお与えください

看護の技を磨く知識と謙虚に看護する態度を身につけることができませんように

先入観をもって患者を見ることなく

ひとりひとりに敬意をこめて触れることができませんように

いかなる恐れや苦しみにも向き合うことができません

思いやりとやさしさをことばと行いのうちに宿すことができませんよう

照らしてください

新たに来るどの日にも喜びと驚きを見出すことができますように

主よ

わたしのこの両手を通してあなたの癒しの光が輝き出ますように

アーメン

(2月11日世界病者の日によせて)

信者の消息

聖年巡礼写真・巡礼記募集

受洗

おめでとうございます

イザベル 小出 治美
ペトロ岐部 今枝 航

転入

ようこそ

マリア・インマクラータ 村瀬 慈子 (藤沢教会)

聖年が始まり、名古屋教区でも指定教会が公表されました。この機会に巡礼にお出かけになった写真や巡礼記があれば月報に掲載して頂けませんか。名古屋教区以外の指定巡礼教会でも構いません。信者の皆様から広く募集したいと思います。尚、投稿頂く場合は、必ず氏名をご記入下さいませよう、よろしくお願い致します。

広報委員会

転出

いつまでもお元気で

セシリア 外山 美知子 (富士見教会)

帰天

神の栄光にあずかれますように

フィリップ・ネリ 山田 邦彦 (91歳)

2025年2月 - 3月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
2月	2(日)主の奉献	16(日)10:00聖信式・日英合同ミサ	1(土)典礼委員会 2(日)小教区宣教司牧評議会 7(金)マリア会例会(懇談会) 16(日)ヨセフ会班長会 22(土)子ども部屋 22(土)要約筆記付きミサ	1(土)殉教者祭(栄國寺)(高山右近) 2(日)宣教司牧評議会 15(土)レジオマリエ名古屋クリア
3月	聖ヨセフの月 5(水)灰の水曜日(大斎□小斎) 9(日)四旬節第一主日 19(水)聖ヨセフ 25(火)神のお告げ	5(水)灰の水曜日ミサ(7:00、10:00、19:00) 8(土)9(日)共同回心式 9(日)洗礼志願式	1(土)典礼委員会 2(日)小教区宣教司牧評議会 14(金)マリア会例会(懇談会) 16(日)ヨセフ会班長会・エマオの会 教会学校卒業式・終業式・中高生会卒業式・終業式 22(土)子ども部屋 22(土)要約筆記付きミサ	2(日)城東ブロック会議 5(水)~四旬節愛の献金(四旬節中) 15(土)レジオマリエ名古屋クリア 20(木)司教座聖堂献堂記念日 ()司祭・修道者金銀祝の祝い